



Needs と Seeds の存在

目的: ①医療現場で必要とされているものは何かを調べる
②企業にはどのような先端的技術があるのかを学ぶ

恵山函館病院

2008年10月15日

概要

- ・恵山函館病院を訪問
- ・恵山地区で運用されている通院の為のバスについて取材
- ・現在の問題点についての議論
- ・病院施設の見学を実施



結果と今後の発展

- 注目点
 - ・バスの運行は路線バスと同様である
 - ・恵山では高齢の方が独居の場合が多い
 - ・TVを一日中つけている人が多い
 - ・介護士が頻繁に出入りしている
- 今後に向けて
 - ・バスの中で病院受付を行うことを考える
 - ・新たなバスの運用形態を模索する

富士 XEROX

2008年7月14日・11月10日

概要

- ・富士 XEROX から3名の方が来訪
- ・我々の提案と進行状況の報告
- ・技術者、デザイナーそれぞれの視点からの意見を拝聴
- ・富士 XEROX から提供していただく技術についての説明



結果と今後の発展

- 注目点
 - ・情報を提示するタイミングを検討する
 - ・ユーザ像を想定することは重要である
 - ・明快にフィードバックする
- 今後に向けて
 - ・アドバイスを活かした改善を行う
 - ・新技術を効果的に活用する

NCV 函館センター

2008年11月28日

概要

- ・ケーブルTV局 NCV を訪問
- ・我々の提案と進行状況の報告
- ・放送関係者の視点から我々の提案についての意見を拝聴
- ・データ通信の現状について議論



結果と今後の発展

- 注目点
 - ・地デジを利用した医療コンテンツは現在存在していない
 - ・我々の提案は技術的には可能である
 - ・地デジのデータ通信には設備に関して多大なコストが必要となる
- 今後に向けて
 - ・地デジの普及に向けて数年先を見据え我々の提案をさらに洗練していく